

先義後利

連載 | 私が大切にしている言葉

第79回

東京海上ディーアール 株式会社

代表取締役社長 水野 一幸氏



私が大切にしている言葉は、関西勤務時代に担当させていただいた、株式会社大丸（当時・現在の㈱大丸松坂屋百貨店）さまから伺った「先義後利」という言葉です。元々は中国の荀子の教えに由来するものですが、大丸さまは1717年の創業の数年後に、「先義後利」（正しい人の道（義）を貫けば、利益は後からついてくる。）を経営理念に掲げられたとのことでした。

その後、「大塩平八郎の乱」の際に、大塩平八郎が「大丸は義商（義を大切にする店）なり、大丸だけは焼き討つなかれ。」と命じ、焼き討ちを逃れたエピソードが語り継がれていることも知りました。

普段から正しい道を貫けば、利益は必ず後からついてくるという言葉は、日々の業務において、短期的な利益を追い求めがちになった際に、自らを戒める言葉として今でも大切にしています。

また、何より素晴らしいのは、創業から約300年経過した大丸さまの経営陣の皆さまが、その経営理念をしっかりと守られていたことです。

東京海上グループも今年で創業145年を迎えますが、大丸さまのような軸のブレない会社であり続けたいと思います。

会社概要



東京海上ディーアール株式会社

- ◆本社所在地 東京都千代田区大手町 1-5-1
大手町ファーストスクエア ウエストタワー 23F
- ◆事業内容 リスクマネジメントにかかる各種コンサルティング・調査
研究業務
(本誌表紙うら面見開きの広告「mini つく動画」もご参照ください)
- ◆創業 1996(平成8)年8月
- ◆資本金 1億円
- ◆従業員数 441名(2024年3月1日時点)

企業サイトにリンクします ▶



この連載は、人それぞれが「大切にしている言葉」を、経営者のみならずさまざまな立場の方から、エピソードを交えてご紹介いただくものです。